

市民ギャラリー特別展



大澤鉦一郎《夏の風景》

絵画から見る日本デンマークの時代
～愛知近代美術の表現者たち～

2025.6.27(金) - 8.1(金)

9:00 - 17:00

※入館は16:30まで

休館日 / 月曜日 ※7.21(月)は開館

観覧料 / 300円 (中学生以下無料)

会場 / 安城市民ギャラリー 展示室A・B・C

主催 / 安城市・安城市教育委員会

協力 / 株式会社名古屋画廊

安祥文化のさと地域運営共同体

絵画から見る日本デンマークの時代 ～愛知近代美術の表現者たち～

安城市を中心とした碧海郡は、大正時代末期から昭和初期にかけて「日本デンマーク」と呼ばれました。今回の特別展では、安城市が「日本デンマーク」と呼ばれた時代に注目し、どのような絵画が描かれたのかをご紹介します。

安城市が日本デンマークと呼ばれ始めた1920年前後、愛知県の洋画壇において変革が起こり始めます。大澤鉦一郎による「愛美社」の結成(1917年)、鬼頭鍋三郎による「サンサシオン」の結成(1923年)がまさに代表的なものです。また、日本画においても1918年には「愛土社」が結成され、画家達による活発な団体活動が始まりを迎えていました。これらの活動は後の作家に影響を与え、作家育成に大きく貢献することになります。

本展では愛知で活躍した洋画家の作品と、岡菊苑※から寄贈された日本画作品を展示します。

20世紀前半に描かれた絵画の鑑賞を通じ、当時の風俗や風景、描かれた人々の姿に思いを馳せ、日本デンマークと呼ばれた時代がどのようなものだったかを想像してみませんか。

※岡菊苑…初代安城町長を務めた岡田菊次郎が晩年を過ごした築100年の古民家でしたが、現在はありません。



稲垣錦荘《二老閑話図》



古谷一晁《秋山滝瀑》



西村千太郎《ガレージ》



市野長之介《牛と子供達》

出品作家

市野長之介、稲垣錦荘、大澤海蔵、大澤鉦一郎、岡田徹、加藤静児、北川民次、鬼頭豊二郎、鬼頭鍋三郎、島田卓二、白木正一、鈴木三五郎、遠山清、所輝夫、中野安次郎、西村千太郎、藤井外喜雄、古谷一晁、松下春雄、宮脇晴、藪野正雄、山田光春、山田睦三郎、横井礼以など

関連イベント

ラタンで北欧風トレイを作ろう

申込締切 6月16日(月)

日時 | 6月29日(日) 13:00~16:00
場所 | 市民ギャラリー創作実習室
講師 | 府中麻衣子氏(HAUSKA_m主宰)
対象 | 中学生以上
定員 | 10名
参加費 | 1,300円



申込方法 イベント名称・付き添いを除く参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、ハガキかFAXまたは、市民ギャラリーホームページからお申し込みください。定員を超えた場合は市内在住、在勤、在学の方を優先に抽選いたします。

※お客様よりいただいた個人情報は、本事業のご案内のみに活用させていただきます。

ギャラリーコンサート

申込不要

日時 | 7月6日(日) 14:00~
場所 | 市民ギャラリーエントランス
出演 | ケルト音楽デュオ コトリネ



ギャラリートーク ※要当日観覧券

申込不要

日時 | 7月12日(土) 14:00~15:30
講師 | 杉浦尚史氏(洋画家)

安祥文化のさと



安城市民ギャラリー ANJO CIVIC ART GALLERY

〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地
【TEL】0566-77-6853 【FAX】0566-77-4491
【URL】<https://ansyobunka.jp/>
【開館時間】9:00~17:00 (入館は16:30まで)
【休館日】毎週月曜日(※祝日の場合は開館)

▶公式HP、SNSもご覧ください。

安城市歴史博物館



交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩15分
 - JR東海道本線南安城駅より あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
 - JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- ※無料駐車場(230台収容)あり

あんくるバス(1安祥線)川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:33	11:08	12:41	15:08
名鉄南安城駅(発)	9:37	11:12	12:45	15:12
歴史博物館(着)	9:43	11:18	12:51	15:18

